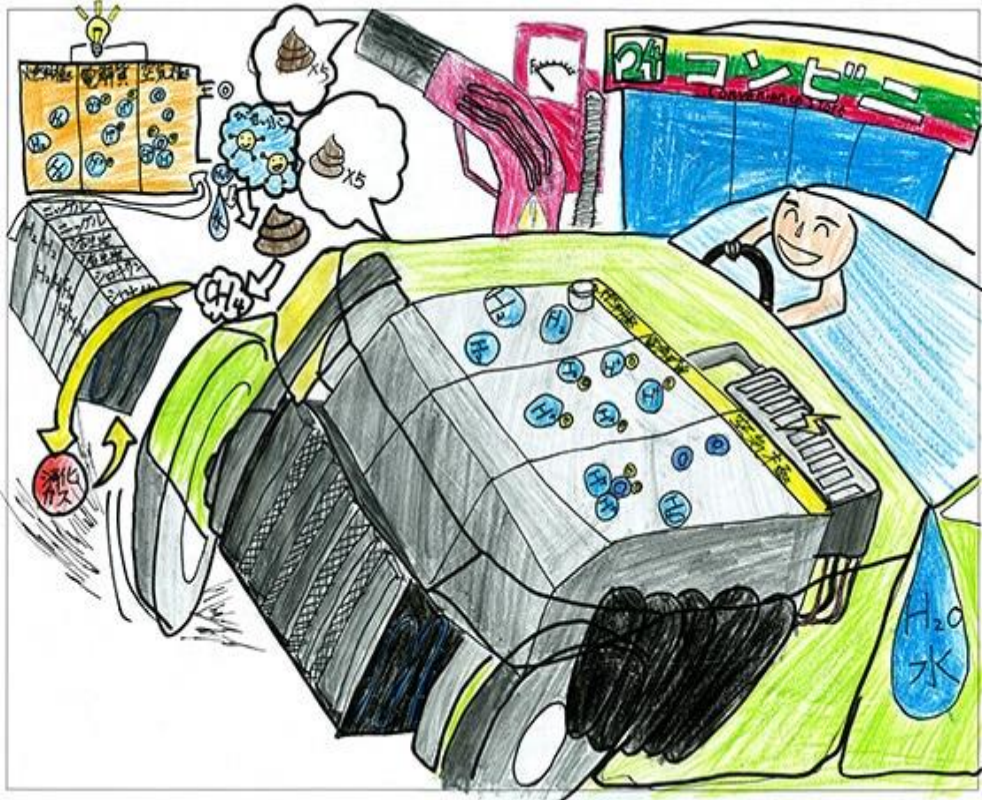


【受賞作品について】

1次審査応募（アイディアイラスト）

「エネルギーはトイレから」 高学年の部 青森県 小学校5年 三浦 士



◆アイデアを思いついたきっかけ

再生可能エネルギーについて勉強したときにバイオマスから発電することに興味をもち、水素車の本をよんでバイオマスと水素の発電を一体化してみてもいいと思いました。

◆特長・アピールしたいポイント

汚泥に微生物を入れて CH_4 にします。 CH_4 はCと H_4 で出来ているため、電気を発電することが出来ます。

しかしそれだと CO_2 が発生するため、この CH_4 をシロキサン→活性炭→ニッケル触媒と通し H_2 だけ取り出します。その H_2 を燃料電池で発電します。

◆このアイデアで“未来”がどのように変わると思うか

自分たちの便で車が動くだけでなく、不足したらコンビニなどで補給ができ、コンビニも助かるし、下水も汚れません。地しんがあっててい電したり、GSが使えなくなっても大丈夫です。アウトドアでも活用できて便利だと思います。

審査員のコメント)

- 科学的にもしっかり考えられている Good なアイデアです！
- 全国のうちでエネルギーができれば、地球はもっとクリーンになりそうですね！
- うちで発電、誰も思いつかない発想ですばらしい☆
- 発想もイラストもダイナミックですばらしいです！
- バイオマスや燃料電池車などよく勉強し、得た知識から発想された点が創造力豊かと感じました。

最終審査会 photo

